

木材の性質をご理解いただき、永くお使いいただくために
「無垢フローリング」をご採用になられます前に、必ず以下の内容をご確認ください

ご使用いただけない場所等について

- ★無垢フローリングは、床暖房個所ではご使用いただけません。
- ★無垢フローリングは、屋外では使用できません。

水漏れ等に対するご注意 ★水漏れ、水こぼしは厳禁です。

- 窓ガラスやサッシに結露した水が、フローリングの上に流れ込まないよう、ご注意ください。
- キッチン、洗面所など水はねしやすいところでは特に、水が掛かったところは、直ぐに拭き取り、よく乾かすようにしてください。

【ご注意】

★水漏れまたは水こぼしをそのまま放置しておくと、フローリング内部へ水がしみ込み、フローリングの膨張による「浮き上がり」や「段差」「変色」「汚染」などの不具合を生じることがあります。

湿気及び乾燥に対するご注意

- 台所や浴室、洗面所は、換気を良くし、廊下など他の部分へ湿気が流れ込まないようご配慮ください。
- 加湿器の使用に際しては、蒸気がフローリングなどに直接当たらないようにすると共に、部屋の隅で結露を生じない程度のご使用をお奨めします。

【ご注意】

★湿気が多い(湿度が高い)と、フローリングが膨張するため、フローリング相互間の隙間が小さくなります。また、施工時点の隙間分以上に膨張すると、フローリングの浮き上がり等を生じることがあります。
★室内空気が過乾燥の状態になりますとフローリングも乾燥し、収縮するため、フローリング相互間の隙間が大きくなります。また、部分的な収縮量の違いにより、隙間の大小及び曲がり、反り、狂いなどを生じることがあります。

部分的な加熱に対するご注意

- 電気カーペットや电热マットなどは、フローリングの「反り」や「スキ割れ」「狂い」「変色」等の原因となりますので、ご使用にならないでください。
- 温度が直接床面に当たるタイプの暖房器具はご使用にならないでください。

【ご注意】

★日射や温度などで暖められると、フローリングが乾燥し、収縮するため、フローリング相互間の隙間が大きくなります。また、部分的な収縮量の違いにより、隙間の大小、曲がりなどを生じることがあります。さらに、局部的に暖められた場合や、急激に乾燥した場合は、木目の模様に沿って割れることがあります。

色、柄、節についてのご注意

- ★無垢材は特徴として、様々な木目による表情の違い、材色の変化による濃淡、節や斑の有無などをもっています。それは、経年変化により調和した程やかな色合いになっていきます。
- ★無垢フローリングは、木材の天然の模様や風合い、質感をできるだけそのままお届けできるようにしておりますので、一般的な複合フローリングに較べますと色のバラツキは大きく、節等の模様も含まれております。
- 節有り、上小節の製品には、天然の生節と、巧みに補修された天然の木の枝から作られた埋木節が混在します。
- 「葉節」といわれる天然の黒点状の節が存在しますが、機能上全く問題はありません。
- 天然の生節には、天然の木の特性として、若干の割れが入っています。
- 太陽光や電灯光の紫外線によって木材の色は次第に変化します。直射日光が当たる場所では、カーテン、ブラインド等で日射をコントロールされるようお勧めします。部分的にカーペット等を長期間置かれるとその部分のみ色変化しませんのでご注意ください。

室内でペットを飼われる場合のご注意

- ペット(小動物を含めた動物、昆虫等)と室内に同居する際、ペットの排泄物やよだれ等がフローリング表面に付着すると汚染、シミ、異臭等が発生することがありますので、速やかに取り除き、よく乾かして下さい。
- ペットの爪や歯によって、フローリング表面が傷つくことがあります。また、ペットの爪や歯を傷付ける恐れがありますので、ご注意ください。
- 消臭剤、芳香剤等薬剤や水分をフローリング表面に吹き付けしないでください。

施工に関して

- ・弊社の無垢フローリングは自然木のため水分の吸排出による「呼吸」をし、空気中の湿気をコントロールいたします。その過程で無垢材自体も多少の巾方向の収縮を繰り返します。
- ・生節、コマ型、埋木節があります。施工状況によってはこの「無垢の収縮」から不具合が生じる場合があります。(十分な乾燥工程により最小限に抑えています)このような無垢の特性を十分理解していただき下記の点にご注意いただき施工していただきたく存じます。
- ・無垢フローリングは「自然木」のため、わずかな反り、曲がりなどは避けられません。(JASにおける許容範囲内)多少の反りや曲がり施工時に調整しながら施工いただきますようよろしくお願い致します。また「自然木」のため色違いや柄違いがあり、表情はそれぞれ違います。あらかじめ仮並べをしたあと、施工してください。

自然の木(ムク材)のフローリング・壁板のお手入れ方法

- 日頃の掃除方法
 - ①水をひたした「ぬれた雑巾がけ」はしないでください。モップなどのかわいたものでごみなどを取りのぞいてください。
 - ②「からぶきの布やモップで取れない汚れ」を取る場合には、ぬれた雑巾をよくしぼって汚れを落としてください。汚れを取ったあと、よくからぶきしてください。
- 大きなキズの保護の方法
 - ①健康な「ムク(自然の木)のフローリング」ですので、キズをつけることと修復が不可能となりますので、固いものでキズを付けないようにしてください。
 - ②重量物のキャスターのついたものを移動する際には、フローリングの上にベニヤ板等をおいて保護してください。保護をしないと、自然の木ですのでキャスターの後がへこみます。
(重量物のキャスターの例)
 1. コピー機
 2. 大型テレビ
 3. 人が乗った状態のローラー付ベッド など
- 表面の光沢が消えた場合の補修方法
 - ①もし塗装がはげた場合などで、光沢が失われた場合は、市販の樹脂系ワックスを軽く塗り、ふき取ってください。(ホームセンター等で売っています。樹脂系ワックスの表示有り)

ノスコ塗装(セラミック塗装)塗布製品は「車イス対応」 ※対摩耗A試験対応製品

一般成人男性が通常の生活(業務などの用途は除く)においてゴム製、及びウレタン製のキャスター付き車イスを使用した場合を想定し、キャスター2万回往復試験にて確認

<注意>

- キャスターに砂や小石が付着していた場合は、キズが付きます
- キャスターのゴム軟度によっては、ゴムかすが付着する事もあります(拭き取ってください)

自然で健康な住環境のための
T-VOC=0タイプ
ノスコセラミック塗装
ノソル・スーパー・コーティング
略称:ノスコ塗装
シンナーを使用しない新UV塗装
耐摩耗A試験対応塗装

